

長松

自治会だより

地域の人々のより良い生活環境を整えるため、近所付き合いを良くする事を始めとし、会員相互の親睦を図ると共に、安全で住み易い美しい街、明るい地域造りに努める。 <長松自治会の基本理念>

☆
自治会執行部

長松自治会 50 年史 として資料整理

探しています！ 旧い写真
(用済後返却)

- 領収書は最新十年間以外捨てる
- 主な行事（お祭・敬老会・運動会・防災訓練・旅行など）の詳細内容は年代順につайлして残す
- 各種行事の写真を整理して残す
- 市または一中地区ふれあいの会の方で保管中の資料は捨てる
- それ以外のものでも当時の考え方背景の分かる歴史的資料は残す
- ☆ 全貌編（年代別に役員名簿・予算・トペックスを一覧表にまとめる）
- ☆ 個別編（年代別に①総会②お祭り③敬老会④運動会などの資料を各自独立して無駄無くファイルして内容の分かるダイジェストを前文として付加する）

第62号

自治会 50 年史 特集

2015年10月30日

平成27年

発行：長松自治会

広報・広聴委員会

発行責任者：桑原武夫

現在の自治会加入数 903世帯

倉庫に眠っていた自治会諸先輩の残し物の記録が残つており、これらはいつか誰かが整理しなければならないものです。ですが、今年は丁度昭和九十年に相当し始めた一部は完成の域にあり、「」して整理を皆様にお知らせするものです。

資料の取捨選択の基準

- 総会資料（予算・行事・方針・名簿）は年代順につайлし残す

上記の全貌編はほぼ完成し（左の写真）五十年間で延べ四千人の方が組長・関係団体員として直接または間接的に自治会を支えてきたことが分かる貴重な資料となっています（四十五頁）

主な内容

- 昭和二十九年発行の勝田町広報および市報等のトピックスを年代順に記載
- 昭和四十一年から連絡区および自治会役員・班長・組長名を年代順に記載
- 民生児童委員・関係団体取締者・保健推進委員・ふれあいの会部会員名記載
- 各年度の自治会予算・加入世帯数記載
- 地域の歴史年表・年代別地図を付属

配布について

内容としては各人に配るものでは無く自治会運営上必要な時に役立つ類のもので、数冊を健康部に保管して必要時に閲覧できるようにいたします

広報・広聴コース

- ・俱楽部の西南に造成中の区域には二十一戸の分譲住宅・独身アパート・小規模特養老人ホームが建設されます
- ・旧サッカーフィールド跡地の長堀南班3組（分譲中）に防犯灯8灯が取付けられ、昨日点灯しました
- ・長堀第三公園の北側道路沿いに設を市は検討中です

全貌編完成

ぜんぽう



長堀第三公園の花壇(10月24日撮影)

長松自治会 50 年史

全貌編

別冊として次のものがあります
○年代別総会資料
○年代別予算資料
○年代別運動会資料
○年代別防火訓練資料
○年代別提灯会資料

平成27年9月吉日
長松自治会

自治会執行部 からのお知らせ

九月二十六日の第六回連絡会において
組長さんにお伝えした 自治会執行部の
考え方をお知らせします

1. 十月十八日集金について

自治会費は完結 募金は継続受付

2. ブルバ処理について

○公平であるべきブルバの調査

○可燃ブルバ収集場所を綺麗にする
(網収納箱を設ける)

○資源ブルバの分別方法講習会を地
域別開催(近隣商店、工場も参加)

3. ソフトボールチームの復活

○主将は伊藤祐一自治会世話役
○これから回覧募集します

○自治会は資金面でバックアップし
これ以外のスポーツも申込可です

4. 俱乐部に倉庫新設

○テント、机、椅子を収納する倉庫
新設済
◇ ◇ ◇ ◇

5. 十一月十九日後期環境美化

○当自治会外地主に対しても畠の側
溝清掃を依頼する

○公園の子供利用する砂場の清掃
○アパート(松戸、コーポ長堀)は
独自の目標を決める(通路花壇の
整備など)

みんなの広場

皆さんからの
自由な投稿です

我がまちのホープ

児童の世界

小学生
幼稚園生
の作品

これから自治会

(一組長のつぶやき)

澤野裕和(松戸北班
班長)

中島竹雄(松戸中班)

関係者の皆様と共に仕事する中、長松
自治会が市民生活にどんな意味を持つか
考えてみました。

自治会は、公共機関から受ける公的サ
ービスと、それに伴う義務、規則に関し
て、日常的な生ごみ、資源ごみに伴う
不公平感の解消や各種の通達の連絡
「地震、水害、原子力災害事故など」
緊急時の安全確認、支援拠点となる
三、自治会活動の普及と促進、広報、

自治会員の声を市に伝える
四、健康寿命を延ばし、綺麗で住みやすい
長堀町・松戸町にする活動

具体的な例として次のことを実施中
・唄、踊り、朗読、カラオケ、
・元気アップ体操・ブランディングルフ
・お一人暮らし高齢者の支援
・除草、花植え、ドップさらい
・安全パトロール

・趣味の民謡、木彫り彫刻
・太鼓叩き、脳活性化ゲーム
・手品教室、遊びのサポート教室

・高齢者のみの家庭、介護者を抱
える家族への支援

俳句と川柳

☆ ☆ ☆ ☆

中島竹雄(松戸中班)

・山の字に見えてどうかと秋の山
・鉢薔薇の黄色の一輪に秋の蝶
・白粒に百の光の柘榴の実
・人を待つ思ひ月待つ十三夜

◇ ◇ ◇ ◇

・馬肥ゆる老人舌は骨に皮

編集後記

「これから自治会」と題する澤野さん
の投稿は組・班の中からの相談に応
えるため自らが自治会の意味を考え
る必要があったとのことです
自治会五十年史は纏まつた後にそ
の内容をこの自治会だように連載して
例え昭和四十年代に長堀公園で行
た盆踊りの記録の内容と当時を知る
人のお話を混ぜて紹介できたらすば
らしいなと思っています